



# 本康歯科ニュース

世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！」と思ってもらえる歯科医院めざして！

歯石を取ると歯肉が下がる!?

歯周病が進行した状態であればあるほど、「歯石を取った後、歯肉が痩せて、歯の根元がどんどん見えるようになった。」

という話です。

どうして歯石を取るの？「それは、歯石が歯周病の原因になっているから。」歯石の表面は、歯の表面に比べて、とても凸凹しています。歯石の表面には歯垢がよりつき、細菌も集まりやすく、歯周病を進行させます。そのため歯石を取って細菌が集まつこないようにするのです。

歯石を取ったら歯肉が痩せた？実はこれは勘違いです。

●歯石を取る前は、歯肉の中の根の部分にまで歯石が隠れています。歯の周りの骨は溶けて下がっています。同時に歯肉は炎症を起こし腫れて盛り上がっている実は腫れているだけなのに、歯肉がたくさんあるように見える。

**えー！ホント？ 齒とお口のトリビア**

## ギネスに載った！歯にまつわるいろんな世界一

今回は、歯に関するさまざまな“世界一”をご紹介します。まず、皆さんもご存知の歯周病は、「世界で最も患者数の多い感染症」として、ギネス記録に認定されています。感染しないほうが難しいため、重症化しないように日々のケアや定期検診が大切ですね。次に紹介するのは、「世界で最も大きな歯」が生えたとしてギネス登録された、カナダ・オンタリオ州在住のマークくん（当時9歳）。その大きさは縦2.28センチ×横1.2センチ！ 残念ながらこの巨大な歯は他の歯の成長を妨げるため抜歯されてしましましたが、世界一の称号にマークくんは大喜びだったそうです。他にも、歯みがき粉を2037本集めたアメリカ人男性、歯ブラシを1320本集めたロシア人男性がギネスに登録されているそうです。世界にはすごい記録があるものですね！